

## 平成26年度市政懇談会会議録

開催日時：平成26年5月7日（水） 午後7時～午後8時

開催場所：あずま公民館 大会議室

参加者：90人（男性75人、女性15人）

市側出席者：五十嵐市長、吉田副市長、徳江教育長

横澤総務部長、茂木企画部長、佐藤財政部長、細井市民部長、須賀環境部長、  
多賀谷健康推進部長、福田福祉部長、金子経済部長、金井建設部長、  
太田都市計画部長、岡部中心市街地整備部長、田島公営事業部長、要田水道局長、  
吉田消防長、吉澤経営企画部長（市民病院）、大工原会計管理者、三友議会事務局長、  
津久井監査委員事務局長、越須賀教育部長

- 
- 1 開 会 司会進行（企画調整課長）
  - 2 特別職の紹介・市職員（全部長職）の紹介
  - 3 市長あいさつ

皆様こんばんは。市長の五十嵐でございます。本日は、夜分にもかかわらず、大変お疲れのところ、また、お忙しい中と存じますが、平成26年度市政懇談会に御出席いただきまして誠にありがとうございます。

この市政懇談会は、年度当初のこの時期に市が取り組む主な事業等を御報告させていただくとともに、市の取組みについて、または、市政全般について、皆様から御意見等を伺って、今後の市政運営に反映していこうという趣旨のもとに開催するものです。

限られた時間ではありますが、スクリーンを活用して、御説明させていただきます。

なお、取組み内容の御説明に入る前に、皆様には、御礼を申し上げたいと思います。先月、4月26日に、本市としましても長年の願いでありました境島村の田島弥平旧宅を含む富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録へ向けまして、イコモスからユネスコへ登録すべきという勧告がなされました。これによりまして、6月下旬には、ほぼ間違いなく世界遺産登録になると思っております。これまで長年にわたって、世界遺産登録に向けての活動に御尽力いただいた皆様の御努力に対しまして、心から敬意と感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

#### 4 重点政策の概容

(1) 平成26年度重点政策について <市長説明>

(2) 質疑応答 <特別職及び全部長職>

(7 : 35～)

## ◆あずま南小学校周辺の道路の冠水について

### 【質問】

あずま南小学校周辺の冠水の件について御質問します。あずま南小の周辺地区は、毎年、大雨が降ると冠水します。4年前には、膝上まで冠水したこともあります。この冠水の場所は、あずま南小の北側及び東側の道路と県道足利伊勢崎線を渡った南側の地域です。

これらの冠水場所には、桐生県道沿いのカインズホーム佐波東店方面から流れてくる西川という川がありまして、昔は、この川が真っ直ぐ流れていたということですが、あずま南小の建設に伴って、小学校の敷地に沿って4回ほど直角に曲がって足利県道を横切り、早川に至っています。大雨の時などは、西川に流れ込んだ雨水がこの4つの角に遮られて溢れ出してくるものと思われまます。ちょうどその場所が、下区の中でも低い土地であるため、冠水被害が毎年発生しているという状態です。

このため、地域の住民からは、何とかできないか、という要望が出ています。また、近年、この地域は小学校の近くということもあり、住宅が増えている地域です。小さい子供も増えていますし、防災面からも何らかの対策が必要かと思えます。市の専門の方に視ていただいて、対策お願いしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

### 【回答】（建設部長）

あずま南小学校周辺の冠水状況については、以前から把握しています。この西川は、御指摘のとおり、流路が直角に何回も曲がっていることで、曲がったところでは摩擦損失水頭という現象が起こり水位が上がって溢れ出しているものと思われまます。

先月中旬に、この地区を巡回したところ、大分土砂が堆積しておりましたので、その浚渫（しゅんせつ：水底土砂の掘削作業）を行いました。また、河川の水位が上昇した時に、その水が歩道などに溢れ出さないような対策として、現地調査を行い、現在、改修工事の設計を行っております。この秋からの渇水期には、改修工事に着手できると思えます。

## ◆早川沿いのロウバイについて

### 【質問】

昨年度、環境指導員をしていた中で、気になったこととお話します。早川のみやまセンターから下流の左岸に、ロウバイの木が700メートルから800メートルの間、連続して植えてあります。このロウバイは、花が咲いているときは、きれいでとても良い景観です。しかし、伸びた枝を剪定して、その枝がガードレールとロウバイの木の間に置きっぱなしにしてあり、これは、景観を損ねます。川の端ですから、冬になると強い風が当たり、置いてある枝が道路にまで出てきています。車で走行していて、枝が車の下に入り込んでしまったこともあります。もしこれが、車の損傷や故障の原因となった場合、その責任を誰が負うのかということが分かりません。なお、ロウバイ並木の傍らには「管理者 伊勢崎市環境アドバイザー」という立て看板がありました。もし、ロウバイが原因で何か起こった場合は、どうしたらよいのでしょうか。

また、これに関連して、この時期のロウバイの木は、葉が生い茂り、西側の住宅地からは緑の壁になって全く見通しが悪く、防犯面で問題があるのではないかと思うのです。子どもたちは、あずま体育館や運動場で運動をして帰る際に、早川沿いを通して帰るルー

トが一般的ですが、ロウバイの影に入ってしまうと緑の壁で、全く確認ができないような状況です。そのため、父兄の方々は、子供たちにそのルートを通らないようにと言っているとのこと。防犯上、問題があるのか、実際の現場を確認していただいて、改善策があれば、お願いしたいと思います。

【回答】（建設部長）

早川沿いのガードレールの設置面から河川側の法面にかけての斜面部分にロウバイが植えられている状況であると思います。道路側に張り出している枝などで、車が損傷した、または人が怪我をした場合の管理上の責任についてですが、道路上に張り出している枝等が原因となった場合は、道路の管理者である伊勢崎市の管理責任となります。なお、ガードレール面から道路側については、我々も常にパトロールをしております。危険な状態であれば、道路管理者の権限で枝を伐採することが出来ます。

今後、管理については、群馬県とも話し合い、現状を確認させていただくとともに、地域住民や通行する人々の安全確保が第一でありますので、道路と河川の管理者の立場から対策を考えていきたいと思っております。

【回答】（総務部長）

ロウバイの葉が壁になって、見通しが悪く、子供たちの安全面で支障があるということですので、この管理上の問題につきましては、都市計画部の公園担当部署や建設部の土木担当部署を含めまして、市全体の防犯面での課題という意味においても、今後、状況を把握し取り組んでいきたいと思っております。

◇市長あいさつ

本日は、皆様には大変お疲れのところ、また大変お忙しいなか、このように多くの方々に御参加をいただきまして、本当にありがとうございました。また、貴重な御意見もいただきまして、特に、あずま南小学校周辺の道路冠水の問題、あるいは、早川沿いのロウバイの関係、安全対策など、この貴重な御意見を反映させていただいて、何よりも地域の皆様が安心安全に、また元気いっぱいにお過ごしをいただけるようなまちづくりに向けて努力してまいりたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いを申し上げます。

本日は、本当にありがとうございました。